

1 ppms マシントイム割振 online 会議 instruction

コロナ禍真最中の 2021 年 01 月から毎月対面で、日帰可能な近距離の利用希望者に限って ppms マシントイム割振会議を毎月行ってきましたが、柏キャンパス内外の参加者の会議参加負担の公平化のため、会議の online 化を進めます。2024 年 5 月分会議 (4 月後半開催) から全面 online 化で、対面会議は終了する予定です。但し、本 online 化は google の無料サービスに完全依存して居ます。同サービスの仕様変更に伴い突然終了し対面が復活する場合があります。会議参加希望者におかれましては、当室を騙った fishing に注意しつつ以下の instruction に従って下さい。以下 * を @gmail.com と読み替え。

会議前日まで

- 1 ステアカでも本アカでも構わないので google account (free) を取得しておく。
- 2 例えば 7 月利用希望する場合、6 月分会議 (5 月後半に開催) 後、7 月分会議 (6 月後半) 予定日までに、そのアカウントから gmail で isspemag * まで会議参加希望の旨と下記の情報をメール連絡する。
 - NON ISSP : 課題番号, 課題名, 代表者氏名, あなたの氏名, あなたの所属。
 - ISSP : 部屋番号 (ex.A-453), 研究室名, あなたの氏名, 部屋の内線電話番号。
 - 上記メールで必要項目の記載がない場合、会議には招待されない。
 - 利用希望日を記載しても、その希望は無視されるが、会議には招待される。

会議当日

- 翌月利用可能日数を当日の会議参加希望人数で割った数値が 2.0 未満の場合、以下のクラス分けを実行。
 - class A : 物性研以外の人
 - class B : 物性研内の人で前月使用実績のない人
 - class C : 物性研内の人で前月使用実績のある人
- class A, B の人に isspemag * から google meet か zoom への招待が各人が取得した google account に届く。
- 上記クラス分けがない場合、全ての希望者に isspemag * から google meet か zoom への招待が各人が取得した google account に届く。

会議開始

- google meet か zoom で会議参加。基本的には顔出しで。
- 参加希望メールの情報に従って、点呼します (悪意のある第三者混入リスク)。
- 点呼後、emag issp(isspemag *) から編集可能な spread sheet の共有通知が、各人の google account に届く。
 - 1 共有ドキュメントは、共有通知中にあるリンクを踏めばアクセスできる。
 - 2 各自、氏名, 所属, 利用希望日数 (日程ではない) を共有されたスプレッドシートの所定欄に書き込む (同時書込に注意)。

- 3 対面会議と同様に、利用希望日数 (requested) の総和が利用可能日数を上回った場合、合議の末、各自削減する (hesitated).
- 4 各自の利用予定日数 (approved) を参加者全員が承認。
 - 承認後、今度は以下の2個の google calendar の共有通知が emag issp(isspemag *) から届く。
 - 紫色の「emag_meeting」(編集可能).
 - 灰色の「PPMS」(閲覧のみ).
- 7 各自の gmail に送られた共有通知中のリンクをクリックして「emag_meeting」と「PPMS」というカレンダーを表示.
- 8 対面会議と同様に、参加者全員が希望日程を合議しながら「emag_meeting」(紫色)に入力してゆく.
- 9 各自の利用予定日程を参加者全員が承認し会議終了.

会議終了後 24 時間以内

- 1 従前と同様に、テンプレを利用して必要情報を (isspemag *) ではない方のアドレスに送付する。
 - 会議後 24 時間以内に送付なき場合、優先権は消失し、他からメールでの通常利用申請があれば、それが確定する。
 - 紫色表示の「emag_meeting」に書き込んだ日程が「PPMS」の灰色表示になれば、予約確定.

以上.

山内徹

2024 年 10 月 25 日